

区長メッセージ



「命を守るために あなたが今できること」

港区長となって、3年目を迎えます。私が最も力を入れているのは、「今も、そして未来にわたって港区民の命を災害からできる限り救う」ことです。それは、何もかも行政が準備をして、みなさんの手を引いて避難誘導をするということではありません。

2024年1月1日、能登半島で大きな地震がありました。東日本大震災もそうでしたが、これまでの大規模な災害は、行政主導の防災対策の限界を示しています。行政の指示を待っているだけでは助かる命も救えません。

私たち港区役所は引き続き、防災対策の強化に取り組みます。
ただ、加えてみなさんをお願いします。
自分と、大切な周りの人の命を助けるために「行動」をしてください。

南海トラフ巨大地震は必ず起きます。折に触れて、最も被害が大きな場合の想定をお伝えしています。港区のほとんどが、浸水します。避難が遅れた場合、9865名の方が亡くなるという予測があります。行政職員もできる限りのことはしますが、広域に起こる地震では職員や家族も被災者となります。行政は万能ではありません。みなさんの大切な命を、行政に委ねないでください。

逃げる場所を決めておく、家具を固定する、備蓄品を用意する。
周りの人に声をかけながら、少しでも遠く、高い場所に逃げる。
やるかやらないか最終的に判断するのは「みなさん自身」です。

自助、共助、公助が力を発揮することで、災害時にも共に生き抜くことができると考えています。ともに力を合わせて港区を災害に強いまちにしていきましょう。



大阪市港区長 山口照美



伝わる防災の取組み 大阪市港区役所×NHK大阪



▲詳しくはこちら

#NHK防災これだけは

港区役所が協力し、NHK大阪が制作した「#NHK防災これだけは 大阪市港区版」が完成しました。港区は、南海トラフ巨大地震で津波の被害を受けます。その時、命を守るために、「これだけは知っておいて欲しいこと」をまとめています。ぜひ、ご覧下さい。

1 南海トラフ巨大地震の津波について

知ってほしい情報

- ☑ 港区には114分で1m以上の津波が来ます
- ☑ 区域の広い範囲で浸水します
- ☑ 頑丈な建物の3階以上に避難してください



2 津波避難ビルについて

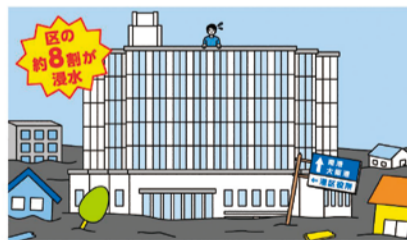
知ってほしい情報

- ☑ 港区には100以上の津波避難ビルがあります
- ☑ ビルによって避難可能時間が異なります
裏面の防災マップで確認してください
- ☑ 最寄りの津波避難ビルがいくつかの場合は、お住いの地域にこだわらず避難してください

#NHK防災これだけは

1 港区に114分で津波が来る! 建物の3階以上に避難して

広い範囲で最大3メートル(1階水没)
築港・福崎は最大4メートル浸水します



大阪府の想定(平成25年)では、最悪の場合、津波で約9800人が死亡すると想定されています
※想定される「南海トラフ巨大地震」の場合



慌てず落ち着いて避難してください
ただし、海の近くにいる人は
揺れたらすぐに海から離れましょう

大阪市港区 津波これだけは

NHK

#NHK防災これだけは

2 住んでいる地域にこだわらず 津波避難ビルを利用して!

近くの津波避難ビルのスペースがいくつかの可能性も

津波避難ビルの地域ごとの充実度



港区には100以上の津波避難ビルがあります
大阪ベイトワ、Osaka Metroの地上駅は
24時間避難可能 詳しくはこちらを
(2023年5月31日時点)



高齢者や移動が難しい人は
無理せず近くのビルへ
移動できる人はビルが多い井天町エリア等へ

大阪市港区 津波これだけは

NHK

問合せ 協働まちづくり推進課(安全・安心) ☎ 6576-9881 FAX 6572-9512